

水と溪と緑の温泉郷

邪気払い!! 鬼怒川温泉

七福邪鬼めぐり

スタンプラリーMAP

鬼怒川温泉散策の
お楽しみ!

順路(標準)	距離	時間	内容
1	鬼怒川・川治温泉 観光情報センター	約10分	鬼怒川・川治温泉
1	鬼怒橋岩大吊橋	約0.8km	鬼怒橋岩大吊橋
2	立岩橋	約0.4km	立岩橋
3	ふれあい橋	約1km	ふれあい橋
4	くろがね橋	約0.6km	くろがね橋
5	滝見橋(吊橋)	約0.5km	滝見橋(吊橋)
6	鬼怒岩橋	約0.7km	鬼怒岩橋

らくらく誘導案内システム

「信号機番号表示」
鬼怒川・川治温泉の各施設へは
信号機についている番号表示を
ご参考にお越しください。

スタンプ
七福邪鬼めぐり

1 鬼怒橋岩大吊橋
鬼怒太「橋鬼」

スタンプ台 鬼怒橋岩大吊橋右岸

スタンプ
七福邪鬼めぐり

2 日光市消防本部
藤原消防署

スタンプ
七福邪鬼めぐり

3 鬼怒川・川治温泉
観光情報センター

スタンプ
七福邪鬼めぐり

4 鬼怒川温泉ふれあい橋

スタンプ
七福邪鬼めぐり

5 滝見橋 鬼怒太「思惟鬼」

スタンプ台 滝見橋右岸「滝見公園内」

スタンプ
七福邪鬼めぐり

6 鬼怒岩橋

スタンプ
七福邪鬼めぐり

7 鬼怒子「遊心鬼」

スタンプ
七福邪鬼めぐり

8 日光人形の美術館

スタンプ
七福邪鬼めぐり

9 日光市藤原
行政センター

スタンプ
七福邪鬼めぐり

10 鬼怒川ライン下り
乗船場

スタンプ
七福邪鬼めぐり

11 鬼怒川温泉ふれあい橋

スタンプ
七福邪鬼めぐり

12 鬼怒川

スタンプ
七福邪鬼めぐり

13 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

14 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

15 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

16 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

17 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

18 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

19 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

20 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

21 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

22 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

23 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

24 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

25 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

26 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

27 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

28 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

29 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

30 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

31 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

32 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

33 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

34 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

35 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

36 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

37 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

38 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

39 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

40 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

41 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

42 鬼怒川公園

スタンプ
七福邪鬼めぐり

43 鬼怒川公園

邪気払い!! 鬼怒川温泉 七福邪鬼めぐり スタンプラリー

鬼怒川温泉駅前



昭和39(1964)年10月に現在の場所に駅舎が移され、平成18(2006)年3月18日に、リニューアルオープンしました。鬼怒川・川治温泉の玄関として、お越しいただいたお客様に「豊かな自然景観や温泉情緒」、さらには、「癒しとやすらぎ」を感じていただきたいということをコンセプトに整備されました。

2 立岩橋(アーチ橋)



昭和38(1963)年に、鬼怒川バイパスの完成に伴い開通しました。上流には、鬼怒川ライン下りの乗船所があり、下流には、高さ100mの巨岩「楯岩」がそびえて立ち、その下を鬼怒川ライン下りの船が下っていく様子は、鬼怒川で随一の名勝地として知られています。

4 くろがね橋(トラス橋)



大正3(1914)年に架設された、鬼怒川温泉発展の基礎を築いた橋であり、その変遷には、鬼怒川温泉の歴史が秘められています。当時は、鋼鉄製の橋は日本でも珍しく、昔から、金は「こがね」、銀は「しろがね」、銅は「あかがね」と言われていることから、鉄「くろがね」でできている橋のため、「くろがね橋」と名付けられました。

6 鬼怒岩橋(桁橋)



鬼怒川温泉街の最北部に架かる橋で、昭和38(1963)年に、完成しました。橋の下を流れる滝は、昔から「大滝」と呼ばれていて、地元では、滝の上流部を「上滝」、下流部を「下滝」と呼び、地域内居住区の呼称として、現在も使われています。

約7km 約2時間の鬼怒川温泉散策

鬼怒川温泉街には邪気を払い福を招くという「邪鬼」をモチーフとした栃木県益子町在住の陶壁作家・藤原郁三先生による作品「鬼怒太」「鬼怒子」の陶像が、鬼怒川温泉駅前と温泉街の鬼怒川に架かる各橋のたもとに計7体設置されています。

すでにスタンプラリー台紙に押されている鬼怒川温泉駅前広場のスタンプと共にそれぞれの橋のたもとに置かれているスタンプを6つ全て集めると、最寄りの記念品交換所で素敵な記念品を差し上げます。

1 鬼怒楯岩大吊橋(吊り橋)



平成21(2009)年7月19日(日)、鬼怒川温泉の新名所として誕生しました。鬼怒川温泉街と名勝楯岩を結ぶ長さ140mの歩道専用の吊橋で、橋上からは、37m下の鬼怒川の急流を下る鬼怒川ライン下りと、四季の彩りに染まる山々を眺めることができます。(栃木県内の吊橋の中で第2位の長さです。)

3 鬼怒川温泉ふれあい橋(フーレンティール橋)



平成11(1999)年に、歩行者専用の鬼怒川温泉のシンボル橋として誕生しました。橋の左岸側に設けられた階段には、鬼怒川温泉のイメージキャラクター「鬼怒太」の高さ45mの巨大絵が、橋を見下ろすように描かれています。

5 滝見橋(吊り橋)



架けられた年は不明ですが、鬼怒川温泉街の北にある、昔ながらの温泉風情が感じられる吊り橋で、揺れる橋の上からは、鬼怒川の清流と渓谷美が一望できます。以前は、一度に10名までしか渡ってはいけないという厳しい人数制限がありましたが、現在では、30名まで渡れるようになりました。

鬼怒川の由来

(鬼怒川という名前には4つの説があります。)

- ① 昔、栃木県や群馬県が「毛野国(けのくに)」と呼ばれていた頃、そこを流れている「毛野川(けぬかわ)」が流れて、きぬがわ(鬼怒川)となったという説。
- ② 大雨等により洪水が起こると、まさに鬼が荒れ狂ったように激流になって流れることから、鬼怒川になったという説。
- ③ 昔、この辺りでは絹織物の生産が盛んで、よく川で「絹織物」を洗っていたことから「絹川(きぬかわ)」と呼ばれ、いつしか「鬼怒川」になったという説。
- ④ 鬼怒川の上流にある、川の水源地が、栗山地区にある「鬼怒沼(きぬぬま)」であることから、鬼怒沼から流れ出る川、「鬼怒川」と名付けられたという説。

さて、いずれの説を信じるかは、お客様の「夢」と「ロマン」に託します。

たてき
楯 鬼

自らが楯となり、鬼怒川温泉を守り、明日へ進む様子を表しています。

じょういんき
定印鬼

人とは逆に、鬼は足で合掌し、腕を組んで定印を結び、皆様の「幸せ」を祈っています。

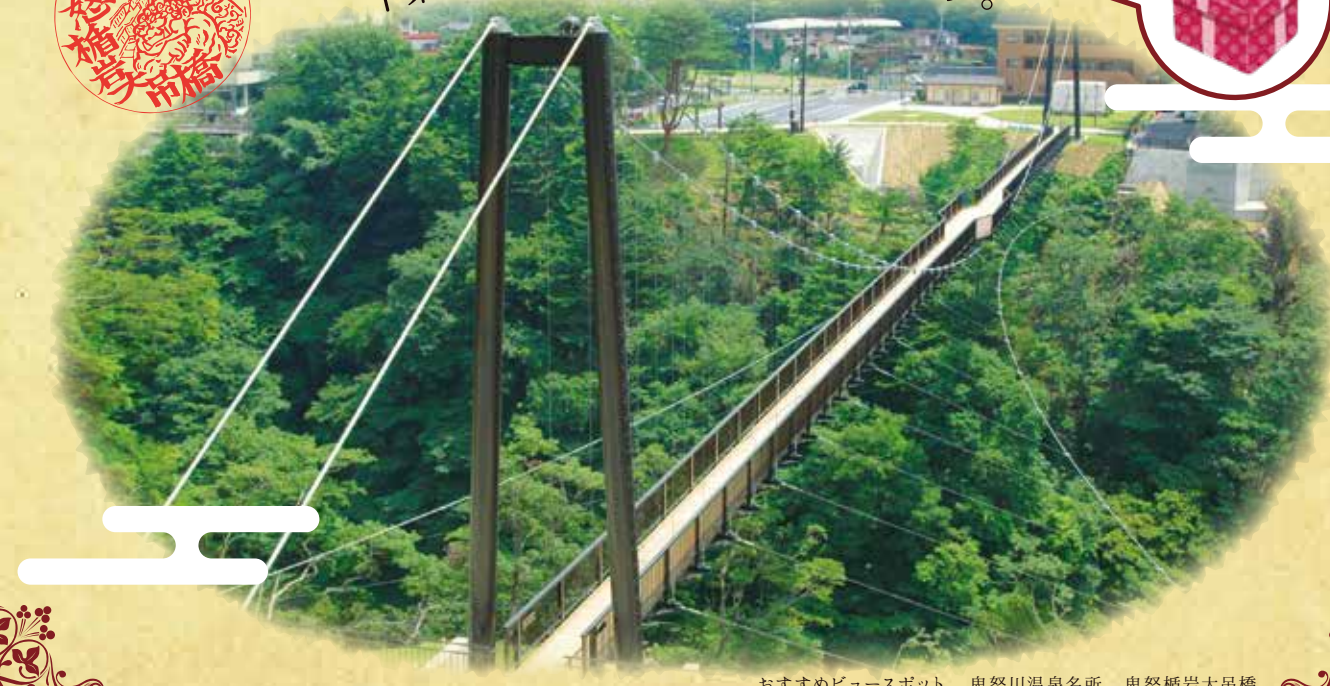
しいき
思惟鬼

ほおづえを突いている姿は、さらに豊かな鬼怒川温泉になるようにと、明るい未来の展望を考えている様子を表しています。

邪気払い!! 鬼怒川温泉 七福邪鬼めぐり スタンプラリー

約7km(約2時間)の「鬼怒川温泉街」散策

スタンプを6つ全て集めると、「素敵な記念品」を差し上げます。



おすすめビュースポット 鬼怒川温泉名所 鬼怒楯岩大吊橋

鬼怒川温泉を歩いて楽しませんか?

もう一つのお楽しみ「鬼怒川温泉まち歩きツアー」ご案内

地元ガイドが知識とおもてなしで、皆さまをひと味違った鬼怒川温泉の旅へご案内します。それぞれテーマが異なる4つのコースをご用意いたして、皆さまのお越しをお待ちしております。



A 鬼怒楯岩コース

時 間 10時出発～11時30分終了
参加費 お一人様 500円
主 な 見どころ 鬼怒楯岩大吊橋・楯岩鬼怒姫神社・楯岩展望台

B 歴史探訪コース

時 間 10時出発～12時30分終了
参加費 お一人様 500円
主 な 見どころ 滝見橋・仲附の旅籠 戊辰の役古戦場跡

C 絶景・橋めぐりコース

時 間 10時出発～12時30分終了
参加費 お一人様 500円
主 な 見どころ ふれあい橋・くろがね橋 鬼怒楯岩大吊橋

D おやつ食べ歩きコース

オススメの4店舗に立ち寄り予定です。
時 間 10時出発～13時終了 ※水曜日休
参加費 お一人様 800円

■集合場所 鬼怒川・川治温泉観光情報センター(各コース共通)
■お申込み (一社)日光市観光協会(受付時間:8時30分～17時) TEL:0288-22-1525 FAX:0288-77-0201 ※参加希望日の1週間前までに、TELまたはFAXにてお申込みください。

(一社)日光市観光協会